令和８年度

学生募集要項

総 合 型 選 抜

国際政策学部

人間福祉学部

山梨県立大学

https：//www.yamanashi-ken.ac.jp

目　　次

頁

Ⅰ　山梨県立大学の理念・目的、教育目標及び入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）…… 1

Ⅱ　入学者選抜の基本方針…… 4

Ⅲ　募集人員…… 4

Ⅳ　総合型選抜

1　出願資格 …… 5
2　出願手続 …… 6
3　選抜方法等 …… 10
4　合格発表 …… 15
5　入学手続 …… 16
6　初年度納入金（令和７年度実績） …… 17
7　奨学金制度・入学料、授業料減免制度 …… 17
8　卒業時に取得できる免許・資格等 …… 18
9　その他 …… 18

◎同封書類等チェック表（総合型選抜）…… 19

Ⅰ　山梨県立大学の理念・目的、教育目標及び入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

□　理念・目的

山梨県立大学（以下「本学」という）は、「グローカルな知の拠点となる大学」、「未来の実践的担い手を育てる大学」、「地域に開かれ地域と向き合う大学」たることを希求し、人間と社会に対する学術的研究、豊かな人間性及び専門的な職業能力を備えた人材の育成並びに地域社会に対する実践的な貢献を通じて、豊かで活力ある社会の発展に寄与することを目指します。

□　教育目標

1　郷土の豊かな自然と歴史や文化を大切にし、山梨県を学びのキャンパスとして、ここに学ぶ者の豊かな感性を育みます。
2　幅広い教養と高度な専門性を教授し、地域社会や世界で活躍できる人材を育てます。
3　基礎研究から応用研究まで、独創的で多様な研究に挑戦し、学術の発展に貢献します。
4　自ら学び、自らを培い、未来を切り拓く人材を育てます。また、緊密な人間関係を基盤に、知的刺激に満ちた教育環境を創ります。
5　地域課題の解決に向けて積極的に取り組み、地域の発展に貢献します。また、アジアをはじめとする世界との連携をはかり、教育・研究活動を通じて国際社会の発展に貢献します。
6　時代の変化に対応した個性豊かな魅力ある大学づくりを推進します。そのために、評価を通じて不断の改革を推進し、社会への責任を果たします。

□　入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

本学の学位授与方針及び教育課程編成・実施方針を踏まえ、入学者選抜の方針を次のように定めます。

＜入学前能力＞

1　高等学校レベルの基礎的な知識・技能とともに、思考力、判断力、表現力及び協調性を身に付けている。

＜入学後能力＞

2　入学後にグローカルな知と資格教育による専門職に必要な資質能力を身に付けることができる。

＜評価方法＞

3　入学者選抜においては、調査書のほか資格・検定試験の成績を加味しながら、確かな学力を評価するための小論文と面接を重視する。

国際政策学部

◆総合政策学科／国際コミュニケーション学科（共通）

国際政策学部は、ローカルならびにグローバルな視点を携え、自らの問題意識を社会との関係において育み、問題の発見や提起を含めた一連の問題解決に挑もうとする人間を求めています。そのため、以下の3点で入学前能力を評価します。

＜入学前能力＞

1　高等学校の各教科・科目を幅広く学習し、均衡のとれた基礎学力を身に付けている。【知識・技能】
2　様々な事象を自ら考え、それを自分の言葉で表現することができる。【思考力・判断力・表現力】
3　多様性を尊重しながら他者と対話し、創造的な問題解決に主体的に取り組むことができる。【主体性・多様性・協働性】

＜入学後能力＞

本学部で学修する内容について関心を持ち、主体的な学修への参画によって、学位授与方針に定められた資質能力を身に付けることができる。

＜評価方法＞

入学者選抜においては、多様な人材を選抜するため、一般選抜・学校推薦型選抜・総合型選抜・特別選抜（海外帰国生選抜・社会人選抜・外国人留学生選抜）・３年次編入学を実施します。

各選抜においては、入学前能力を測定するために、提出書類、個別学力検査等によって評価します。

・一般選抜においては、大学入学共通テストと個別学力検査等によって評価します。大学入学共通テストでは国語・外国語を中心とした基礎学力を評価します。個別学力検査等では主に主体性・多様性・協働性を評価します。
・学校推薦型選抜・特別選抜・３年次編入学においては、提出書類と個別学力検査等によって評価します。個別学力検査等では、小論文によって主に思考力・判断力・表現力を、面接によって主に主体性・多様性・協働性を評価します。
・総合型選抜では、全国の高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ）に在籍している生徒を対象に、大学入学共通テストを課さず選抜を行います。

審査は、大学で修学するための基礎的能力とともに、国際政策学部の各学科で必要とされる知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性をみることを目的に「高等学校などでの取り組み」の成果に関するプレゼンテーション、個別面接、出願書類（調査書、自己推薦書、「高等学校などでの取り組み」の成果に関するレポート、知識・技能等の能力を示す書類（例：外国語、数学、情報処理などに関する能力を証明する書類））の審査を実施し、多面的・総合的に評価します。

人間福祉学部

人間福祉学部は、大学での学修の前提となる基礎的学力と、人への共感性・コミュニケーション力を備え、福祉社会の発展への貢献や子どもの発達と幸福の支援等、社会貢献への意欲と関心を持った人を求めています。そのため、以下の 4 点で入学前能力を評価します。

＜入学前能力＞

1　大学での学修の基礎的学力を前提として、社会福祉、介護福祉、精神保健福祉、子どもの教育･保育、子ども福祉、家庭支援等の福祉・教育の専門分野の学修に関心と意欲が強い人
2　社会の向上、人類の幸福と福祉の発展に貢献することに関心のある人
3　様々な困難を抱えた人々への共感性のある人
4　基礎的なコミュニケーション能力、協調性のある人

＜入学後能力＞

各学科で定めた学士専門力に準じて、入学後の学修成果の評価を行います。

＜評価方法＞

各学科で定めた学士専門力の測定方法に準じて、その到達度を評価します。

◆福祉コミュニティ学科

福祉コミュニティ学科では、以下のような学生を受け入れます。

＜入学前能力＞

1　ソーシャルワークに関する知識・技術・価値・倫理を活用し、地域共生社会の実現、人類の福祉の発展に貢献できる実践力を身に付けたい人
2　様々な困難を抱えた人々への深い理解にもとづいて、現代社会の多様な福祉課題を考究し、制度づくりや新しい支援方法、支援体制等の解決策を構想し実践したい人
3　大学での学修の基礎的学力を前提として、主体性をもって多様な人々とコミュニケーションを取り協働しながら学び続けたい人

＜入学後能力＞

福祉コミュニティ学科入学後には、自らがさらに努力を重ね、多くの人々と関わり合いながら、ソーシャルワークに関わる福祉課題、実践に一層の関心を持ち、これまでに身につけた能力をさらに磨くとともに、社会福祉、介護福祉、精神保健福祉等の複数の専門領域を包摂した教育課程を通して、ソーシャルワークに関わる専門職としての知識・技術・価値・倫理を修得するとともに、社会の出来事に対する問題関心と解決策を構想する力を身に付け、基本的人権を尊重し、他者と協働することの重要性とソーシャルワーカーとしての倫理観・社会的責任を理解してください。

＜評価方法＞

入学者選抜においては、入学前能力を持つ多様な人材を選抜するため、一般選抜・学校推薦型選抜・総合型選抜・特別選抜（海外帰国生選抜・社会人選抜・外国人留学生選抜）・３年次編入学を実施します。

各選抜においては、学力の３要素を測定するために、小論文、面接等、大学入学共通テスト等によって評価します。

◆人間形成学科

子どもの保育・教育・福祉に関する知識・技能を活用し、現代の諸課題を理論的、実践的な視点から考え、倫理観や使命感、責任感のある態度で多様な人々と協働しながら子どものウェルビーイングに貢献する意欲のある人を求めています。そのため、以下の６点で入学前能力を評価します。

＜入学前能力＞

1　大学での学修の基盤となる基礎的学力を前提とし、子どもの保育・教育・福祉の学問を修めるための知識・技能を備えている。
2　これまでの学修で身につけてきた知識・技能を活用し、情報を取捨選択し、子どもの保育・教育・福祉に関する課題を発見することができる。
3　子どもの保育・教育・福祉に関する課題を解決するために必要とされる、事実に基づいた論理的思考・判断力、自身の考えを適切に表現する力を有している。
4　子どもの保育・教育・福祉に関する自身の考えを自分の言葉で豊かに表現することができる。
5　多様性を尊重しながら他者と対話し、協働しようとする態度を有している。
6　自己理解に基づいて、子どもの保育・教育・福祉の専門職としてのキャリアをデザインし、目標と課題を明確にし、主体的に学ぶ意欲を有している。

＜入学後能力＞

人間形成学科入学後には、子どもの保育・教育・福祉の専門的知識を修得するとともに、実践活動において修得した技能を活用してください。また、子どもの保育・教育・福祉に関する諸課題について、理論や事実に基づいて理論的、総合的に思考し適切に表現する力を身につけ、自身の考えやイメージなどを創造的に豊かに表現する力を磨いてください。これらの能力を高めるため、自己の目標と課題を明確にし、多様な人々と関わり合いながら、主体的に学び続けてください。そして、保育・教育・福祉の専門職としての倫理観や使命感、責任感をもって、子どもの保育・教育・福祉の向上に貢献しようとする態度を身につけてください。

＜評価方法＞

入学者選抜においては、多様な人材を選抜するため、一般選抜・学校推薦型選抜・総合型選抜・特別選抜（海外帰国生選抜・社会人選抜・外国人留学生選抜）・３年次編入学を実施します。

各選抜においては、知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性を測定するために、学力試験、出願書類、小論文、面接により多角的・総合的に評価します。

Ⅱ　入学者選抜の基本方針

国際政策学部

国際政策学部が行っている入学者の選抜方法には、分離分割方式（前期日程・後期日程）の一般選抜、学校推薦型選抜、総合型選抜、海外帰国生選抜・社会人選抜・外国人留学生選抜の特別選抜、３年次編入学があります。

総合型選抜では、主として、高等学校時代に、国際政策学部の学習内容の特性に適合した、研究、探究等の活動※に取り組んだり、特別な体験を有したりする生徒を対象に、国際政策学部の各学科で必要とされる知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性をみるため、プレゼンテーション、面接、出願書類の審査を実施します。なお、出願書類の一つとして外部英語試験の成績の提出が必須となります。

※これらの活動は高等学校以外の場で取り組んだものでも構いません。

人間福祉学部

人間福祉学部が行っている入学者の選抜方法には、分離分割方式（前期日程・後期日程）の一般選抜、学校推薦型選抜、総合型選抜、海外帰国生選抜・社会人選抜・外国人留学生選抜の特別選抜、３年次編入学があります。

総合型選抜（福祉コミュニティ学科）では、卒業後に福祉・保健・医療・司法・教育・保育などの分野に就業する強い意志を有する者を対象に、大学入学共通テストを課さず選抜を行います。審査は、大学で修学するための基礎的能力とともに、福祉コミュニティ学科のアドミッション・ポリシーに合致するかをみることを目的に、「個別面接」を実施し、多面的・総合的に評価します。

総合型選抜（人間形成学科）では、卒業後に子どもの保育・教育・福祉分野に就業する強い意志を有する者を対象に、大学入学共通テストを課さず選抜を行います。審査は、大学で修学するための基礎的能力とともに、人間形成学科のアドミッション・ポリシーに合致するかをみることを目的に、「人間形成演習試験」と「個別面接」を実施し、多面的・総合的に評価します。

Ⅲ　募集人員

学　部	学　　科	総合型選抜
国際政策学部	総合政策学科	５人
	国際コミュニケーション学科	５人
人間福祉学部	福祉コミュニティ学科	５人
	人間形成学科	３人
合　　計		18人

Ⅳ　総合型選抜

1　出願資格

【国際政策学部】

次の（1）および（2）を満たすことが出願の要件です。

（1）令和８年３月に高等学校（中等教育学校・特別支援学校高等部を含む。以下同じ）を卒業見込みであること。

（2）志願者は、本学部のアドミッション・ポリシーについての深い理解を基に志望し、かつ、本学部の教育内容に対する十分な理解と学修意欲を有していること。

出願上の注意点

（1）本学部の学校推薦型選抜の出願要件を満たす受験生は、本学部の総合型選抜、学校推薦型選抜、一般選抜を併願できます。なお、本学部への入学手続後は、本学及び他の国公立大学の別の試験を受験しても合格者とはなりません。

（2）本学部の総合型選抜に出願した場合でも、他大学の総合型選抜、学校推薦型選抜への出願が制限されることはありません。

【人間福祉学部福祉コミュニティ学科】

次の（1）および（2）を満たすことが出願の要件です。

（1）令和８年３月に高等学校（中等教育学校・特別支援学校高等部を含む。以下同じ）を卒業見込みであること。

（2）福祉コミュニティ学科のアドミッション・ポリシーへの深い理解を基に志望し、志望理由や入学後の構想が明確であること。

（3）卒業後、福祉・保健・医療・司法・教育・保育などの分野に就業する強い意志を有すること。

（4）大学教育を受けるに足る基礎学力として、高校１～３年１学期までの指定科目※１の評定平均値が 3.5 以上の者

（5）志願者は、出願する学科の目的と特色への深い理解を基に志望し、かつ、合格した場合は必ず入学する意志を有すること。

※１　指定科目は、大学共通テストに指定される国語、外国語、及び数学、地理歴史、公民、理科、情報のうち１科目の合計３科目とします。

出願上の注意点

本学科の総合型選抜に出願した場合、他大学の総合型選抜・他大学の学校推薦型選抜へ出願することはできません。ただし、本学科の総合型選抜で不合格となった場合には、その限りではありません。

本学科の学校推薦型選抜の出願要件を満たす受験生は、本学科の総合型選抜と本学科の学校推薦型選抜を併願することができます。また、本学科への入学手続後は、本学の別の試験を受験しても合格者とはなりません。

【人間福祉学部人間形成学科】

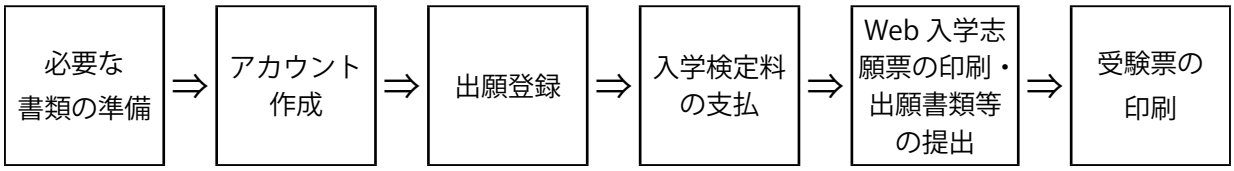
次の（1）および（2）を満たすことが出願の要件です。

（1）令和８年３月に高等学校（中等教育学校・特別支援学校高等部を含む。以下同じ）を卒業見込みであること。

（2）志願者は、人間形成学科のアドミッション・ポリシーへの深い理解を基に志望し、かつ、合格した場合は必ず入学する意志を有すること。

2　出願手続

インターネット出願により受け付けを行います。出願手続は、パソコンの他、スマートフォンやタブレット端末からも可能です。（紙冊子の願書による出願の受け付けはありません。）次の流れに沿って、手続を行ってください。



インターネット出願サイトからの「アカウント作成」、「出願登録」、「入学検定料の支払」、「Web 入学志願票等の印刷・出願書類の提出」までを期間内に完了する必要があります。１つでも期間内に手続を完了していない場合は、出願を受理することはできませんので、十分ご注意ください。

【入学検定料の免除】

本学が指定する災害により被災された志願者（主たる学資負担者を含む。）について、進学機会の確保を図るため、入学検定料免除の特別措置を講じます。免除には条件がありますので、必ず本学ホームページでご確認ください。該当される方は、大学ホームページから「入学検定料免除申請書」をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、被災（罹災）を証明する書類と併せて出願書類に同封して提出してください。

□　出願期間

令和７年９月 10 日（水）～令和７年９月 19 日（金）午後５時まで（必着）

（注）１　出願書類を郵送する際は、令和７年９月 19 日（金）までに本学に必ず到着するよう、郵送期間を十分に考慮の上、発送してください。

２　出願書類を直接持参する場合の受付時間は、期間内の土・日曜日を除く平日の午前９時から午後５時までです。

出願登録期間	令和７年９月 10 日（水）～令和７年９月 19 日（金）午後５時
入学検定料支払期限	出願登録した翌日の午後 11 時 59 分 （ただし、令和７年９月 18 日（木）及び 19 日（金）に出願登録した場合は、令和７年９月 19 日（金）午後５時）
出願書類提出期限	令和７年９月 19 日（金）午後５時【必着】

□　出願先

〒 400-0062　山梨県甲府市池田一丁目６番１号
山梨県立大学　アドミッションズ・センター
電話　055-253-8901

□　出願方法

出願方法に関する手順等については、別冊の「インターネット出願ガイド 2026 年度」（本学ホームページに掲載）を参照してください。

1　必要な書類の準備

⑴出願書類等

出願に必要な書類等	作　成　方　法　等
Ｗｅｂ 入　学　志　願　票	出願登録及び入学検定料支払後に、インターネット出願サイトからダウンロードし、印刷してください。
調　　査　　書	文部科学省が発出している令和８年度大学入学者選抜実施要項の所定の様式により高等学校長が作成し、厳封してください。
志　願　理　由　書 （国際政策学部）　（総A）	様式を本学ホームページからダウンロードし、必要事項を記入してください。
「高等学校などでの取り組み」に関するレポート （国際政策学部）　（総Ｂ）	様式を本学ホームページからダウンロードし、必要事項を記入してください。
「高等学校などでの取り組み」を客観的に証明する書類 （国際政策学部）	「高等学校などでの取り組み」を客観的に証明する書類の現物もしくは写し。なお、取り組みが多岐にわたる場合は、主要なものに絞って提出しても構いません。また、どうしてもこのような書類を用意できない場合は、高等学校の教員による、取り組みを証明する書類に代えることができます。書類は返却されなくても構わないものをご提出ください。
英語検定試験の成績を示す書類 （国際政策学部）　（注）(1)	所定の外部英語検定試験の受験結果・成績を示す書類の写し（スコアが分かるもの）を提出してください。
英語以外の技能検定の成績を示す書類（任意） （国際政策学部）　（注）(2)	希望する場合は、所定の外部技能検定試験の受験結果・成績を示す書類の写しを提出することができます。
自　己　評　価　書 （人間福祉学部福祉コミュニティ学科）　（総C）	様式を本学ホームページからダウンロードし、データ入力または自筆で、必要事項を記入してください。
学　修　計　画　書 （人間福祉学部人間形成学科） （総D）	様式を本学ホームページからダウンロードし、データ入力または自筆で、必要事項を記入してください。

（注）国際政策学部で成績を示す書類の提出を求める外部試験について

（1）外部英語検定試験（下記のいずれか一つ）

英検、GTEC(4 機能)、IELTS、TOEFL iBT、TOEIC（L&R）および TOEIC（S&W)、TOEIC（L&R)、TOEIC Bridge（L&R）および（S&W)、TOEIC Bridge（L&R)、TEAPCBT、TEAP（RL)、TEAP（RLWS）

※ GTEC はオフィシャルスコアが分かる証明書の写しを提出してください。TOEIC IP および TOEFL IPT は対象外となります。

（2）成績を示す書類を提出すれば、書類審査の枠内で加点を認める外部技能検定試験（下記のいずれか一つ、提出は任意）

日本語検定（3 級以上)、日本語能力試験［JLPT］（N2 以上)、実用数学技能検定［数学検定］（2 級以上)、情報処理技術者試験、IT パスポート試験、日本商工会議所及び各地商工会議所主催簿記検定試験［日商簿記検定］(3 級以上）、中国語検定試験［中検］（4 級以上)、漢語水平考試［HSK］（3 級以上)、「ハングル」能力検定試験［ハングル検定］（3 級以上）、韓国語能力試験［TOPIK］（3 級以上）

外部試験の結果は、いずれも、高等学校入学時以降に取得した成績を対象とします。

⑵写真（画像データ）

出願登録時に、画像データをアップロードしてください。

画像データは、試験当日の受験者の本人確認に使用します。

試験当日の本人確認の目的に適した画像データ（写真）であることを最優先し、受験来場時の外見に最も近い写真（服装・髪型・化粧の有無などについて）を、上半身、無背景、正面向き、出願３か月以内に撮影したものにて、提出（アップロード）してください。

なお、画像が不鮮明で試験当日の本人確認が困難であると予想される場合には、データの再提出をお願いする場合がありますので、注意してください。

2　出願登録

本学のホームページ（https://www.yamanashi-ken.ac.jp）にアクセスし、「インターネット出願サイト」から出願登録を行ってください。

出願登録や検定料支払などインターネット出願に関するお問い合わせ
コールセンター：075-341-8670
受付期間：出願期間中の平日、午前９時から午後５時
（運営会社：京都電子計算株式会社）

3　入学検定料の支払

試験区分	入学検定料	備　　考
総合型選抜	17,000 円	支払方法にかかわらず、別途、振込手数料 660 円（税込）が必要になります。

出願登録時に選択した支払方法により入学検定料の支払い手続を行ってください。なお、出願登録時にクレジットカードによる支払方法を選択した場合は、出願登録の完了と同時に決済（入学検定料の支払）が完了することになりますので、手続は不要です。

4　Web 入学志願票等の印刷・出願に必要な書類の提出

入学検定料の支払完了後、インターネット出願サイトから「Web 入学志願票」及び「封筒貼付用宛名シート」をダウンロードし、印刷してください。

「出願書類等」（P.20「同封書類等チェック表」参照）を市販の角２封筒に同封し、「封筒貼付用宛名シート」を封筒に貼り付けたうえで、原則として郵便局窓口から書留速達郵便により郵送してください。

5　受験票の印刷（出願期間終了後）

出願期間終了後、本学から「出願完了メール」を、登録したメールアドレスに送信します。「出願完了メール」を受信後、受験票のダウンロードが可能になります。

受験票は、「出願完了メール」記載の URL、もしくは本学ホームページ（https://www.yamanashi-ken.ac.jp）から「インターネット出願サイト」にログインし、出願内容一覧の「出願内容を確認」よりダウンロードの上、A4 サイズの白紙に黒インクで印刷してください。

試験日３日前までに「出願完了メール」が届かない場合は、アドミッションズ・センターまで連絡してください。なお受験票には、試験当日の集合時刻が明示されます。受験票に記載された集合時刻が、試験当日の実質的な試験開始時刻となりますので、集合時刻に遅れないよう、印刷した受験票を注意深く確認してください。

□　受験上及び修学上特別な配慮を必要とする入学志願者との事前相談

身体に障がい等を有し、受験上及び修学上の特別な配慮を必要とする入学志願者は、あらかじめ以下の相談先まで電話連絡し、令和７年９月５日（金）までに相談してください。相談の内容によっては、本学の試験までに対応できず、十分な配慮による受験ができない場合もありますので、なるべく早く相談してください。

なお、事前相談の内容によっては、診断書等の提出が必要となる場合があります。

また、入学志願者またはその者の立場を代弁できる関係者の方との面談などを行うことがあります。

【相談先】

山梨県立大学　アドミッションズ・センター　電話　055-253-8901

□　出願上の注意

1　人間福祉学部（福祉コミュニティ学科、人間形成学科）の総合型選抜に出願した場合、他大学の総合型選抜・他大学の学校推薦型選抜へ出願することはできません。ただし、本学科の総合型選抜で不合格となった場合には、その限りではありません。
国際政策学部（総合政策学科、国際コミュニケーション学科）については、上記の制限はありません。

2　必要な書類が全てそろっていない場合には受け付けることができませんので、出願の際には十分確認してください。

3　入学を許可した後であっても、出願書類の記載と相違する事実が発見された場合には、入学を取り消すことがあります。

4　出願受付後には出願事項の変更は認めません。ただし、住所、氏名、電話番号等に変更があった場合には、山梨県立大学アドミッションズ・センターまで連絡してください。

5　いったん受け付けた出願書類及び入学検定料は、理由のいかんを問わず返還しません。
ただし、国際政策学部において、２段階選抜を実施した場合に１段階目の選抜で不合格となった方については、一部検定料について返金を行います。
また、入学検定料の入金をした後に、出願要件を満たしていなかった等の理由で出願を受理されなかった場合については、返金をする場合があります。

6　本学の学校推薦型選抜と本学を含む国公立大学の一般選抜の併願について、分離分割方式の前期日程・後期日程または公立大学中期日程の併願について、それぞれ１つずつ、合計３つまでの大学・学部を選んで出願することができます。

7　本学の総合型選抜に合格して入学手続きをした者は、本学及び他の国公立大学の学校推薦型選抜、一般選抜を受験しても合格者となることができません。ただし、特別の事情により、令和８年２月 18 日（水）までに高等学校長から「入学辞退願」が提出され、本学学長が入学辞退を許可した場合を除きます。

8　国公立大学の分離分割方式による合格及び合格決定業務を円滑に行うため、総合型選抜の合否及び入学手続き等に関する個人情報が、氏名及び大学入学共通テストの受験番号に限って独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送付されます。

9　出願に関する問い合わせは、原則入学志願者本人が行ってください。

10　国際政策学部のプレゼンテーション及び面接審査においては、審査の公平性の担保ならびに適切な審査方法の検討のため、審査過程を録音もしくは録画することがあります。本選抜に出願したことを以て、志願者は以上に同意したものと扱わせていただきます。

3　選抜方法等

【国際政策学部】

以下の、(1)、(2）の審査結果を総合して行います。大学入学共通テストは課しません。
なお、各学科において志願者が 32 名を上回った場合、２段階選抜を実施することがあります。その場合、出願書類を総合的に評価して第１段階選抜合格者を決定します。書類選考のみですので、来学する必要はありません。２段階選抜を実施する場合は、大学のホームページでお知らせします。

32 名を目安に第１段階選抜合格者を決定し、その合格者に対して、第２段階選抜として①「高等学校などでの取り組み」の成果に関するプレゼンテーション及び②個別面接を実施します。

(1)「高等学校などでの取り組み」の成果に関するプレゼンテーション
•「高等学校などでの取り組み」とは、例えば、高等学校での授業•活動、大学での又は大学と連携した授業•活動、留学、異文化交流活動、地域活動、自由研究など、受験生が高校時代に主体的に行なった様々な活動や、一般的な高校生では通常得がたい特別な体験です。
• 受験生は、「高等学校などでの取り組み」の成果に関するレポートの内容を、プレゼンテーション資料を使用しながら 10 分程度口頭で発表します。

(2）個別面接
• 面接官は受験生の「高等学校などでの取り組み」の成果に関するプレゼンテーション、出願書類に対して 10 分程度の質疑応答を行います。
•「高等学校などでの取り組み」と本学部のアドミッション・ポリシーの関係性、大学入学後にその成果を活かしてどのようなことを学びたいかに関して問われることがあります。

【人間福祉学部福祉コミュニティ学科】

次の（1）および（2）の審査結果を総合して行います。なお、大学入学共通テストは課しません。
（1）自己評価書
（2）個別面接
自己評価書に基づき、個人面接を行い、アドミッション・ポリシーに合致するかを評価します。必要なものであれば、資料（自己評価書のコピー、ポートフォリオ等）の持ち込みも可能とします。

【人間福祉学部人間形成学科】

次の（1）および（2）の審査結果を総合して行います。なお、大学入学共通テストは課しません。
（1）人間形成演習試験（約 120 分）
目的意識を持って情報を収集し論理的に考察、表現する力、仲間と学び合う力を持つ人を選抜します。
試験は以下の３構成とします。
①受験者は、子どもの保育・教育・福祉に関する資料を視聴・閲覧し、記録を作成する。(20 分程度）
②記録と提供される子どもの保育•教育•福祉に関する資料を活用し、課題に対する解答を小論文（800 字程度）にまとめる。(50 分程度）
③集団で課題について意見交換を行い、論点をまとめる。(40 分程度）
（2）個別面接（一人 10 分）
調査書、学修計画書、面接により、アドミッション・ポリシーに合致するかを評価します。

□　試験期日・時間割

令和７年 10 月 18 日（土）

【国際政策学部】

午前の部

時間割	9:30　　10:00	
	重要事項の説明と本人確認	プレゼンテーション および面接

午後の部

時間割	13:10　　13:45	
	重要事項の説明と本人確認	プレゼンテーション および面接

※試験には午前の部と午後の部があります。
　集合時間は受験票に記載します。
　時間割は変更になる場合があります。

【人間福祉学部福祉コミュニティ学科】

時間割	9:00　　9:30	11:30	13:00	
	重要事項の説明と本人確認	個別面接	休憩・昼食	個別面接

※時間割は、変更になる場合があります。

【人間福祉学部人間形成学科】

時間割	9:00　　9:30			12:10	13:30	
	重要事項の説明と本人確認	人間形成演習試験			休憩・昼食	個別面接
		資料活用小論文	休憩	集団意見交換		

※時間割は、変更になる場合があります。

□　試験会場

山梨県立大学　飯田キャンパス
〒 400-0035 山梨県甲府市飯田五丁目 11 番 1 号　　電話　055-224-5260

□ 配点等

【国際政策学部】

配　　点				
学　科	書類審査 （英語試験除く）	面接・プレゼンテーション	外部英語試験	合　計
共　通	40	50	10	100

（1）成績を示す書類の提出を求める外部英語試験（下記のいずれか一つ）
英検、GTEC（4 機能）、IELTS、TOEFL iBT、TOEIC（L&R）および TOEIC（S&W）、TOEIC（L&R）、TOEIC Bridge（L&R）および TOEIC Bridge（S&W）、TOEIC Bridge（L&R）、TEAP CBT、TEAP（RL）、TEAP（RLWS）

（2）成績を示す書類を提出すれば、書類審査の枠内で加点を認める外部技能試験
（下記のいずれか一つ、提出は任意）
日本語検定（3 級以上）、日本語能力試験［JLPT］（N2 以上）、実用数学技能検定［数学検定］（2 級以上）、情報処理技術者試験、IT パスポート試験、日本商工会議所及び各地商工会議所主催簿記検定試験［日商簿記検定］（3 級以上）、中国語検定試験［中検］（4 級以上）、漢語水平考試［HSK］（3 級以上）、「ハングル」能力検定試験［ハングル検定］（3 級以上）、韓国語能力試験［TOPIK］（3 級以上）

外部試験の結果は、いずれも、高等学校入学時以降に取得した成績を対象とします。

1　評価の観点

1－1　面接・プレゼンテーションでは、アドミッション・ポリシーの観点から、次の学力の三要素をみます。
- ［知識・技能］
- ［思考力・判断力・表現力］
- ［主体的に学習に取り組む態度（主体性・多様性・協働性）］

1－2　書類審査では、主として受験生が経験したり実践したりしてきた「高等学校などでの取り組み」の概要を審査します。審査にあたっては、アドミッション・ポリシーに照らし、各学科・コースの特色との適合性や、他の学生に対する教育的波及効果などの観点から評価します。

2　提出書類に求めること

2－1　志願理由書には以下の３点の記入を求めます。
- 大学でどのようなことを学びたいのか、またそれを学びたいと思っている理由
- 自分が学びたいことと、本学部、学科の教育内容や特性との関連
- 入学後の学修計画

2－2　「高等学校などでの取り組み」に関するレポートでは、以下の記入を求めます。
- あなたが自主的かつ主体的に取り組んだ高等学校時代の活動や体験について書いてください。その活動や体験が本学部・学科を志願するきっかけや動機付けとどのように関係しているかを説明してください。
- これらの活動や体験は高等学校の場に限りません。
- これらの活動は、それぞれ次の区分をつけて書いてください。［研究課題等に関する活動］、［学内での学業に関する活動］、［学内での課外活動］、［学外での学業に関する活動］、［特別な体験］。なお、すべての区分項目を網羅して書く必要はありません。
- ［研究課題等に関する活動］については、その課題を選択した理由と、概要・成果を分けて書いてください。

・詳しくは、ダウンロードした様式に書かれている説明を参照してください。

２－３　「高等学校などでの取り組み」を客観的に証明する書類とは例えば、以下のようなものです。
・活動、調査報告書、メディアなどの報道資料、成果を発表したホームページなどのハードコピー、取り組みに対する賞状や、検定試験などの成績証明書など
・活動が多岐にわたる場合はご自分の判断で主要なものに絞って提出しても構いません。

２－４　「高等学校などでの取り組み」を客観的に証明する書類に代えて、高等学校の教員による取り組みを証明する書類を提出する場合は、以下の記入を求めます。なお様式は自由です。
・受験生が行ってきた「高等学校などでの取り組み」に関して証明者が認定した概要
・証明者の職位、氏名ならびに、捺印もしくは証明者の自筆の署名

２－５　外部検定試験の成績の写しに関しては、以下を求めます。
・成績を証明する書類にスコアの証明が含まれている場合は、必ずそのスコアが分かるように写しを作成してください。
・採点、加点対象となる検定試験以外にも、「高等学校などでの取り組み」を客観的に証明する書類として他の検定試験の成績の写しを提出する場合は、採点、加点対象としたい検定試験成績の写しの上部に [採点対象成績] と朱書してください。

【人間福祉学部福祉コミュニティ学科】

配　　点	
個別面接	合計
100	100

（注）１　個別面接では、アドミッション・ポリシーの観点から、次の４点をみます。
・　論理的思考力
・　判断力
・　表現力
・　主体的態度

【人間福祉学部人間形成学科】

配　　点			
人間形成演習試験		個別面接（注３）	合計
小論文（注１）	集団意見交換（注２）		
45	30	25	100

（注）１　小論文は、アドミッション・ポリシーの観点から、次の４点をみます。
・　基礎的学力
・　論理的思考力
・　判断力
・　表現力

２　集団意見交換では、アドミッション・ポリシーの観点から、次の４点をみます。
・　課題発見力
・　協働性
・　対話力
・　多角的に考える力

3　個別面接では、アドミッション・ポリシーの観点から、出願書類を参考資料として次の3 点をみます。

- 子どもの保育・教育・福祉の学修への意欲度
- 自己理解に基づいたキャリア形成能力
- 主体的・協働的学修態度

学修計画書には、以下 4 点の記入を求めます。

- 将来の目標とその目標をもった理由
- 目標のために今まで取り組んできたこと
- 本学入学後、目標達成のために取り組みたいこと
- 本学入学後、授業や実習などで仲間と協働する際、自分の個性をどのように活用し集団に貢献ができるか

□ 受験上の注意

1　受験票は受験の際に必ず携帯し、机の上に置いてください。当日、受験票を忘れた者は、速やかに本部で仮受験票の交付を受けてください。

2　以下の集合時刻より実施する試験方法等に関する重要事項の説明を行い、全員の試験が開始となりますので、当日は集合時刻に遅れないように十分注意し集合してください。
また試験当日急遽、不測の事故等により集合時刻に遅刻しそうな状況が生じた場合には、以下の緊急連絡先へ電話し指示に従ってください。なお、電車の遅延等本人に責任のない理由ではなく寝坊など受験生個人の事情により、以下の集合時刻に遅刻した場合、遅刻限度20分を越えると試験を受けられませんので留意してください。

3　携帯電話をはじめとする全ての情報機器、通信機能付きの時計、小型音楽プレーヤー、時計のアラーム機能等は、試験会場を出るまで試験日程中使用できません。禁止説明に従わずこれらの電子機器類を使用した場合には不正行為とみなされますので、試験日程中の実施会場内ではこれらの機器類を使用しないでください。

4　当日、事故により遅れる場合などは、電話連絡し指示に従ってください。

> 緊急連絡先及び集合時刻
> 山梨県立大学（飯田キャンパス 055-224-5260）：本学の「受験票」にて通知

5　当日の持参品は次のとおりです。
⑴　受験票
⑵　筆記用具等（鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り、時刻表示だけの時計）
⑶　昼食・飲物等（試験日程中は、会場から出ることができませんので、必ず持参してください）
⑷　その他、持ち込み可と指示があったもの

6　会場に駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。

7　付添者等受験者以外の大学構内への立ち入りはできません。

4　合格発表

□　発表日時

令和７年 11 月４日（火）午前 10 時頃

合否結果は山梨県立大学ホームページ（https://www.yamanashi-ken.ac.jp）において、合否結果照会サイトを開設します。受験番号、誕生月日、２段階認証コード（４桁）を入力の上、合否結果を確認してください。併せて、合格者には合否結果照会サイトを通じて、合格通知書及び入学手続要項等を通知します。

※合格通知書及び入学手続要項等は郵送での通知は行いません。

○期間　令和７年11月4日（火）午前10時頃～令和７年11月28日（金）午後５時

（注）合否について、電話やインターネットのメールによる照会には一切応じません。
なお、入試を欠席した場合には、合格対象者とならないため、合否判定を行いません。

□　試験結果の開示

合否結果照会サイトを通じて、試験結果を開示します。

1　開示の範囲

(1)受験者には本人の試験結果について、総合得点と総志願者内での本人の総合順位を開示します。

(2)受験者集団全体の試験結果の傾向については、集団全体での統計値を、総合得点の平均点・最高点・最低点により開示します。

(3)これらに加え、選抜科目別の得点も開示します。

2　開示の期間

令和7年11月4日（火）午前10時頃～令和7年11月28日（金）午後5時

5　入学手続

□　手続期間

令和 7 年 12 月 4 日（木）～令和 7 年 12 月 10 日（水）

（注）直接持参する場合の受付時間は、期間内の土・日曜日を除く平日の午前 9 時から午後 5 時までです。

□　入学手続に必要な書類等

合格者には合否結果照会サイトを通じて、合格通知書及び入学手続要項を通知します。入学手続要項等を確認の上、手続期間内に手続を完了してください。

1　入学誓書（本学所定の用紙）
2　支援者引受書（本学所定の用紙）
3　出身校の卒業証明書等の入学資格を証明する書類　1 通
　（入学手続期間中に提出できない者は令和 8 年 3 月 27 日（金）までに入学資格を証明する書類を提出してください）
4　山梨県内に居住の実態があることを表す書類（該当者のみ）

区　　分	提出する書類	備　　考
本人またはその保護者が入学の日の 1 年前から引き続き、山梨県に住所を有する場合	山梨県内に居住の実態があることを表す書類 （本人または保護者の住民票抄本またはそれに代わる書類）	入学科の確認書類として使用します。

※住民票抄本に代わる書類についてはアドミッションズ・センターまでお問合せください。

5　学生証用写真（提出方法は入学手続要項を確認してください）
6　入学料の振込金受領書の写し等　1 通
　入学料の納入を証明するものとして、振込金受領書の写し等を提出してください。

□　手続方法

書類等の提出は、手続期間内に次のいずれかにより行ってください。入学料の納入、入学手続書類の提出までを手続期間内に完了する必要があります。1 つでも期間内に手続を完了していない者は、入学辞退者として取り扱います。

1　アドミッションズ・センターで直接入学手続を行う場合は、期間内の午前 9 時から午後 5 時までに提出してください。なお、土・日曜日は受付を行いません。
2　郵送により入学手続を行う場合は、『簡易書留速達』扱いとしてください。

□　留意事項

1　総合型選抜試験の合格者は、一つの国公立大学・学部に入学手続を行った者は、原則として他の国公立大学・学部に入学手続をすることはできません。
　入学を辞退する場合は、アドミッションズ・センターまでお問い合わせください。
2　入学手続期間内に入学手続を完了しない場合は、入学を辞退したものとして取り扱います。

6　初年度納入金（令和７年度実績）

納入金については全て令和７年度実績額です。令和８年度納入金は、変更となる場合があります。

□　入学料

金　　額　入学の日の１年前から引き続き山梨県に住所を有する者　　282,000 円
　　上記以外の者　　470,000 円

納入方法　詳細は合格者へ通知する入学手続要項を確認してください。
　　なお、入学手続完了後の入学料の返還は行いません。
　　※但し、高等教育の修学支援新制度の対象者は除く。

□　授業料

金　　額　年額　535,800 円　前期分を５月に、後期分を 11 月に各 267,900 円を納入。
　　なお、在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

納入方法　銀行口座振替（自動引落し）による。

□　後援会費

金　　額　48,000 円（４年間分）を一括納入してください。

納入方法　詳細は合格者へ通知する入学手続要項を確認してください。

□　その他の経費

入学後、教科書代、学生自治会費等の費用が別途必要となりますが、詳細については別途お知らせします。

7　奨学金制度・入学料、授業料減免制度

□　奨学金制度

１　独立行政法人　日本学生支援機構奨学金

人物、学業成績ともに優秀で、且つ、経済的理由により修学困難な学生に対し、選考を経て奨学金が給付または貸与されます。

２　山梨県介護福祉士等修学資金、山梨県保育士修学資金

卒業後、県内において介護福祉士等、保育士の業務に従事しようとする者に対し、選考を経てそれぞれの修学資金が貸与されます。

※掲載情報は令和７年８月現在のものであり、変更になることがあります。

□　入学料、授業料減免制度

高等教育の修学支援新制度

本学は、「高等教育の修学支援新制度」の機関要件を満たしているため、経済的支援が必要な学生は、入学料、授業料の減免及び給付奨学金の支給を受けることができます。

この制度の対象者となるためには、家計の経済状況及び学業成績等に係る一定要件を満たすことが必要です。

※申請には、所定の条件があります。詳細は入学後、担当窓口からご確認ください。

8　卒業時に取得できる免許・資格等

1　学士（国際政策学部は国際政策学、人間福祉学部は人間福祉学）の学位が授与されます。

2　学部ごとに単位の修得状況によって取得できる免許・資格等は次のとおりです。なお、免許・資格取得等の課程については人数の制限がある場合があります。

国際政策学部 総合政策学科	中学校教諭一種免許状「英語」 高等学校教諭一種免許状「英語」 日本語教員養成課程修了証 山梨県地域通訳案内士副専攻課程修了証 社会福祉主事（任用資格）
国際政策学部 国際コミュニケーション学科	中学校教諭一種免許状「英語」 高等学校教諭一種免許状「英語」 日本語教員養成課程修了証 山梨県地域通訳案内士副専攻課程修了証 社会福祉主事（任用資格）
人間福祉学部 福祉コミュニティ学科	社会福祉士国家試験受験資格 精神保健福祉国家試験受験資格（10 名程度） 介護福祉士国家試験受験資格（20 名） 社会福祉主事等（任用資格）
人間福祉学部 人間形成学科	幼稚園教諭一種免許状 小学校教諭一種免許状（15 名程度）※ 保育士資格 社会福祉主事等（任用資格）

※２年進級時にコース選択

9　そ　の　他

□　宿　舎

学生寮はありません。下宿・アパート等の案内は行いますが、斡旋は行いませんので、各自で交渉、問い合わせ等を行ってください。

□　個人情報の取り扱いについて

入学志願者・受験者の個人情報については、次のとおり取り扱います。出願書類等に記載された個人情報（氏名、生年月日、性別その他の個人情報等）は、入試及び合格通知並びに入学手続きを行うために利用します。また同個人情報は、合格者の入学後の教務関係（学籍、修学指導等）、学生支援関係（健康管理、奨学金申請等）、授業料等に関する業務及び調査･研究（入試の改善や志望動向の調査･分析等）を行う目的をもって本学が管理します。他の目的での利用及び本学の関係教職員以外への提供は行いません。

ただし、国公立大学の一般選抜における合格決定業務を円滑に行うため、氏名及び大学入学共通テストの受験番号に限って、合否及び入学手続き等に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に提供されます。

国際政策学部の審査過程において録音もしくは録画を行った場合は、これらのデータは審査の公平性を担保したり、審査方法の改善に資する調査・研究目的のみに使用し、録音、録画データ自体を外部に提供することは一切ありません。

□　試験に関する問い合わせ先

山梨県立大学　アドミッションズ・センター

〒 400-0062　山梨県甲府市池田一丁目 6 番 1 号（池田キャンパス）　電話 055-253-8901

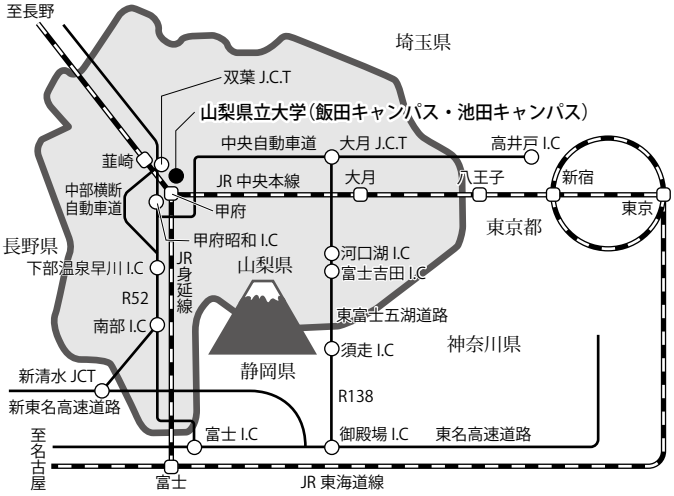
※土・日曜日、祝日及び令和 7 年 12 月 27 日～令和 8 年 1 月 4 日を除く。午前 9 時～午後 5 時

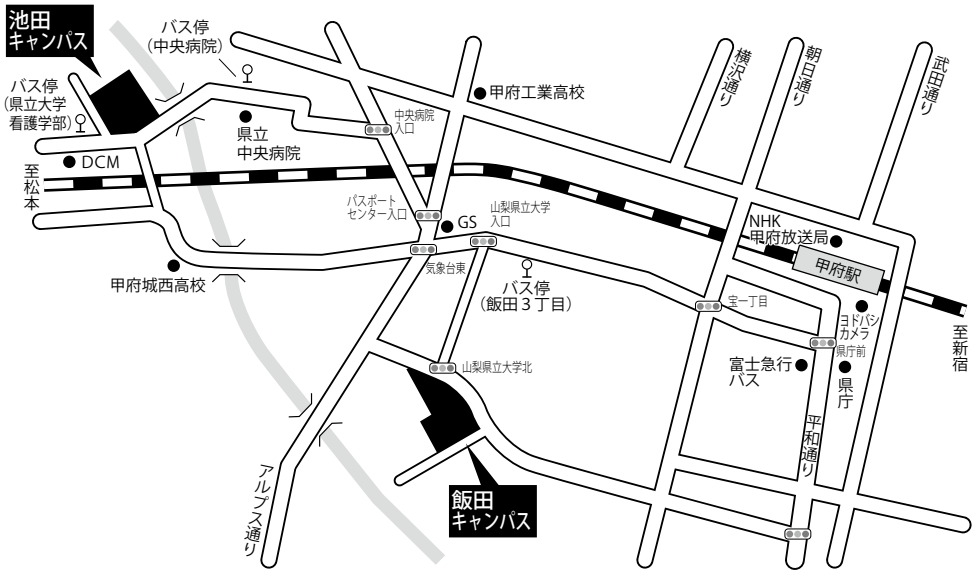
同封書類等チェック表（総合型選抜）

書類等	国際政策学部	人間福祉学部 福祉コミュニティ学科	人間福祉学部 人間形成学科	チェック欄
Web 入学志願票	◎	◎	◎	
志願理由書	◎	―	―	
「高等学校などでの取り組み」の 成果に関するレポート	◎	―	―	
英語検定試験のスコアを示す書類	○	―	―	
英語以外の技能のスコアを示す書類 （提出は任意）	○	―	―	
自己評価書	―	◎	―	
学修計画書　※	―	―	◎	
調査書	○	○	○	

書類等がそろっているかをよく点検してください。
なお、書類等は上から順に重ねてください。
（注）　◎は本学所定の様式を用いてください。
　　○は本人が用意してください。
※様式は本学ホームページからダウンロードしてください。

ACCESS





■飯田キャンパス

►アクセス

JR 甲府駅より徒歩約 20 分

JR 甲府駅南口 バスターミナルからバス利用の場合　「飯田三丁目」下車 ……徒歩約 7 分

■池田キャンパス

►アクセス

JR 甲府駅南口 バスターミナルからバス利用の場合　「県立大学看護学部」下車 ……徒歩約 3 分
「甲府城西高校」下車 ……徒歩約 5 分
「県立中央病院」下車 ……徒歩約 8 分

※両キャンパスとも駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用ください。

山 梨 県 立 大 学

アドミッションズ・センター　TEL　０５５－２５３－８９０１

飯田キャンパス（国際政策学部・人間福祉学部）
〒400−0035　山梨県甲府市飯田五丁目 11 番 1 号
TEL　０５５－２２４－５２６０
FAX　０５５－２２４－５３８６

池田キャンパス（看護学部）
〒400−0062　山梨県甲府市池田一丁目 6 番 1 号
TEL　０５５－２５３－７８５９
FAX　０５５－２５３－７７８１